

児童手当

額改定請求書

額改定書

記入例

(宛先) 大田区長

下記のとおり、児童手当の額の改定を請求（届出）し、
なお、受給資格の審査のため、区が受給者及び配偶者

現在「児童手当」を受給している保護者です。

記

18歳年度末を迎える子について、引き続き第三子加算を受けるために必要な書類です。この額改定請求書とあわせて、「監護相当・生計費の負担についての確認書」をご提出ください。

		提出年月日	令和 〇 年 〇 月 〇 日			
受給者	フリガナ	オオタ タロウ		住所	大田区	
	氏名	大田 太郎			蒲田5-13-00	
	生年月日	〇 年 〇 月 〇 日		電話番号	090 (1234) 0000	
	加入年金	ア 厚生年金 イ 国民年金 ウ その他 () ※アの共済組合員の場合は、括弧内の加入組合に〇 (国家公務員・地方公務員・私立学校教職員)				
	職業	ア 公務員 (勤務先:)		イ その他		
増額又は減額の対象となる児童 (監護 (養育) する 18 歳年度末までの児童)						
氏名	続柄	生年月日	生計関係	住所 (受給者と別居の場合は、括弧内に記入)	海外留学をしている 場合の出国年月	
1		年 月 日	同一・維持	同居・別居 ()	年 月	
		年 月 日	同一・維持	同居・別居 ()	年 月	
		年 月 日	同一・維持	同居・別居 ()	年 月	
増額又は減額の対象となる子 (監護 (養育) する 18 歳年度末を経過した後 22 歳年度末までの子)						
氏名	続柄	生年月日	生計関係	住所 (請求者と別居の場合は、括弧内に記入)	海外留学をしている 場合の出国年月	
2	大田 二郎	子	〇年 〇月 〇日	同一・維持	同居・別居 ()	年 月
			年 月 日	同一・維持	同居・別居 ()	年 月
4	増額請求 の理由	ア 出生 イ 第三子加算適用のため ウ その他 ()		5	減額請求 の理由	ア 生計・監護 (養育) 要件がなくなった。 イ その他 ()
事由の発生した年月日			6	令和 7 年 4 月 1 日		

記入上のご注意

- 現在支給対象となっている子については記入不要です。出生・転入等で新たに養育する 18 歳年度末までの児童がいる場合はこちらに記入してください。
- 4 月以降も引き続き監護・養育する大学生年代 (平成 15 年 4 月 2 日～平成 19 年 4 月 1 日生まれ) の子について記入してください。
- 生計関係とは、父母と児童と生活に一体性がある場合は同一に〇、父母以外が児童の生計を維持している場合は維持に〇をしてください。
- 増額請求の理由で該当するものに〇印をつけてください。
- 対象児童を監護しなくなった等で減額請求する場合のみ、該当するものに〇印をつけてください。
- 4 月以降も引き続き監護・養育する場合は、令和 7 年 4 月 1 日をご記入ください。